

アロマシン錠について

アロマシン錠 (Aromasin tablets)

商品名：アロマシン錠 25mg

成分名：エキセメスタン (Exemestane)



アロマシンの内服開始にあたって

アロマシンは、抗がん剤（ホルモン療法剤）です。

今後服用を継続していく上で、この薬で出やすい副作用を理解しておくことは非常に大切です。

薬のことをよく理解し、上手に付き合っていきましょう。

何か異常を感じた際は我慢したり、ご自分の判断で中止したりせず、必ず医師・薬剤師にご相談ください。

がん細胞に対するアロマシンのはたらき

乳がんの中には、エストロゲン（女性ホルモン）によりがん細胞が増えるタイプのがんがあり、そのようながんにおいては、体内のエストロゲン量を減らすことで細胞の増殖が抑えられます。

閉経後の女性では、エストロゲンはアンドロゲン（男性ホルモン）にアロマトラーゼと呼ばれる酵素が作用することで作られるため、アロマシンはそのアロマトラーゼの働きを妨げエストロゲン量を減らすことで、がん細胞の増殖を抑えます。

服用上の注意

- 通常は食後に内服します（医師の指示通りに内服してください）。
- 飲み忘れた場合、決して2回分を一度に飲まないでください。

副作用とその対策 副作用は恐れるのではなく、理解を深めうまくコントロールすることが大切です

比較的出やすいもの

【 ほてり、多汗 】

体内のエストロゲン量の変化に伴って体温調節がうまくできなくなることがあり、ほてりやのぼせのような症状が出たり、汗をかきやすくなったりすることがあります。症状が出ている間は服装を工夫するなどしていきましょう。このような症状は薬を飲みはじめて数ヶ月すると次第に軽減していく事が多いです。

その他

- 高血圧、吐き気、疲労感など

保管上の注意

- 直射日光を避け、室温で保管してください。
- 妊婦が誤って飲むと胎児に奇形が生じる恐れがあります。
他の人が誤って飲むことがないように、注意してください。

ご不明な点につきましては御気軽にお尋ねください。わたしたちがサポートします。

静岡市立清水病院 薬剤部 電話番号 054 - 336 - 1111 (代表)

《 医療機関の方々へ がん化学療法に関するご説明・同意取得済みです 》

